

2021年度 医学部医学科 総合型選抜・学校推薦型選抜 当日のスケジュール等について

<2021年2月13日（土） 総合型選抜 試験時間割表>

	時間	集合場所
入室開始	8:30	
入室完了	8:50	学舎6階 中講義室2
面接・口述試験 開始	9:05	
面接・口述試験 終了	13:40頃	

<2021年2月13日（土） 学校推薦型選抜 試験時間割表>

	時間	集合場所
入室開始	8:30	
入室完了	9:00	学舎4階 小講義室2
小論文試験 開始	10:00	
小論文試験 終了	11:00	
～ 昼 休 み ～		
入室完了	12:30	学舎4階 小講義室2
*面接試験 開始	13:10	
面接試験 終了	14:40頃	

*面接試験は、個別面接及び集団面接を行います。

<受験者への注意事項>

1. 個別学力検査会場への交通機関及び道順については、必ず確認しておいてください。なお、試験会場を下見する場合、建物内には立ち入ることはできません。
2. 受験者は、「本学受験票」、「大学入学共通テスト受験票」、筆記用具を必ず持参してください。なお、昼食、軽食は必要に応じて、各自で用意してください。（試験が終わるまで試験会場から退館することはできません）。また、温度調節が可能なように、防寒具（カイロ、ひざ掛け等が無地のもの）の持参及び使用も可能です。（試験時間中の使用は、監督者等に申し出て、許可を受けてください）。
3. 2月13日（土）の入館開始は、総合型選抜・学校推薦型選抜とも8時30分からです。
4. 所定の時間までに受験者集合場所に必ず集合してください。なお、試験の実施方法等については、当日の指示に従ってください。
5. 万一遅刻した場合は、試験開始後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、試験時間の延長は認めません。天候・交通機関（遅延・運休）の状況により多数の遅刻者が予想される場合は、試験時間を繰り下げて実施することがあります。その場合の遅刻限度は、新たな試験開始時刻

から起算した 30 分経過時点とし、原則として以後の受験は認めません。

◎ 試験開始時刻に間に合わない可能性がある場合は、必ず、試験開始時刻までに、医学部学務課(06-6645-3611)まで電話で連絡してください。

6. 学校推薦型選抜 小論文試験において、受験票のほかに机上に置けるものは、「黒鉛筆 (HB 以上の濃さのもの。シャープペンシルでも可)、鉛筆キャップ、消しゴム、鉛筆削り、定規 (コンパス・分度器を除く)、時計 (辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。)、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー (袋又は箱から中身だけ取り出したもの)、目薬」のみです。他の携行品は、各自、取りまとめて監督者の指示する場所に置いてください。
7. 携帯電話等は、アラーム設定を解除したうえで必ず電源を切つかばん等に入れて身につけないでください。アラームは設定を解除しないと電源を切っても鳴る可能性がありますので十分注意してください。
8. 受験中、受験に耐えられなくなったとき (病気・トイレ等) は、黙って「挙手」し、監督者に申し出てその指示に従ってください。なお、その場合、一時退出時の試験時間の延長は認めません。
9. 総合型選抜 面接・口述試験、学校推薦型選抜 面接試験については、それぞれすべての受験者の試験終了まで退出することができません。なお、面接控室での読書 (文庫本に限る) を許可します。
10. 持参した飲み物及び昼食、軽食は自席に限り飲食可能です。
11. 試験において、不正行為が判明した場合は、厳正に対処します。また、合格者が不正行為をしたことが判明した場合は、合格を取り消します。
12. 保護者等の控室はございません。

新型コロナウイルス感染症拡大防止を踏まえた特別選抜受験者への留意事項

新型コロナウイルス感染症感染拡大を防止し、受験者の皆さんが安心して受験できる環境を確保するため、以下の留意事項を記載しますので受験の際は必ず確認のうえ、必要な準備等をしておいってください。

受験前の準備・心掛け

① 「新しい生活様式」等の実践

日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理を心がけるようにしてください。

② ワクチンの接種

他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受けておくことが望ましいです。

③ 医療機関での受診

試験日の2週間程度前から発熱・咳等の症状がある受験者はあらかじめ医療機関で受診を行ってください。

④ マスクが着用できない者、基礎疾患を持つ者

感覚過敏等によりマスクの着用が困難な者や基礎疾患を持つ者は、「医師の診断書等」を提出して受験上の配慮申請（別室での受験等）を試験日の1週間前までに行ってください。

⑤ 自主検温

試験日の7日程度前から、朝などに体温測定を行い、体調の変化の有無を確認するようお願いいたします。また、試験当日の朝、自宅等における検温も行ってください。

受験の可否にかかわる要件

⑥ 無症状の濃厚接触者

保健所より濃厚接触者に該当すると伝えられた者（単に周囲に感染者がいたというだけの者は該当しません）の内、以下の条件を満たす無症状の濃厚接触者で総合型選抜・学校推薦型選抜の受験を希望する者は、試験日の前日に医学部学務課に申し出てください。

- ・初期スクリーニングの結果、陰性。
- ・公共の交通機関（電車、バス、タクシー、航空機（国内線）、旅客船等）を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて本学の試験場に来場することができる。
- ・終日、別室で受験することができる。

*上記に該当し、受験当日も無症状であれば本学の受験が可能となります。

⑦ 受験できない者

新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者や、試験日直前に保健所等から濃厚接触者（発熱・咳等の症状がない無症状の者で初期スクリーニングの結果が陰性であり、試験当日も無症状のもので総合型選抜・学校推薦型選抜の受験を希望するものを除く）に該当するとされた者。また、発熱・咳等の症状があり、試験当日の朝、自宅等における検温で37.5度以上の熱がある者は受験することができません。その場合は、「追試験」の受験をご検討ください。（「追試験」の詳細は総合型選抜及び学校推薦型選抜募集要項の4ページをご覧ください）

⑧ 受験の取り止め

新型コロナウイルス感染症に罹患した者や濃厚接触者（発熱・咳等の症状がない無症状の者で初期スクリーニングの結果が陰性であり、試験当日も無症状のもので総合型選抜・学校推薦型選抜の受験を希望するものを除く）、または発熱・咳等の症状があり、試験当日の朝、自宅等における検温で37.5度以上の発熱がある者は、追試験の受験をご検討ください。追試験の受験のためには、13日の試験終了までに医学部学務課(06-6645-3611)に申し出ることと、翌日正午までにPCR検査結果又は診断書、濃厚接触者であることを証明できるものを有していればその写しを医学部学務課に提出する必要があります。

試験日当日及び試験日後の留意事項

⑨ 試験当日

試験室にて、試験開始前に発熱・咳等の症状の有無を試験監督者等より確認します。発熱・咳等の症状のある受験者は、挙手をしてその旨を試験監督者等に申し出てください。休養室での休養を案内します（休養室での受験は認められません）。なお、状況に応じて別室での受験を行う場合もあります。また、当該受験者が本学における検温で37.5度以上の熱があり、当該試験時間が総合型選抜では面接・口述試験、学校推薦型選抜では小論文試験の受験前であれば、追試験による受験を提示します。また、症状の有無にかかわらず、各自マスク（何らかの事情によりマスクの着用が困難な場合は試験日の1週間前までに申し出る）を持参し、試験場内では、自席での飲食時以外は常に着用するようにしてください。加えて、休憩時間や飲食時等における他者との接触、会話も控えるようにしてください。

⑩ 試験場入場

入場時における受験者全員の検温は実施しません。発熱・咳等の体調不良の症状のある場合は、その旨を誘導している本学教職員に申し出てください。申し出をした受験者の検温を行い、検温で37.5度以上の熱があった場合には、追試験による受験を提示します。

また、試験場へ入場する際は、他者と1m程度の間隔を空けて整列し、会話は控えてください。

⑪ 手指消毒

試験室へ入退室を行う際や所定の場所では、設置してある消毒液による手指消毒を行ってください。

⑫ 試験当日の服装、昼食

試験当日、試験室や控室の換気のため出入口と窓の開放等を行いますので、上着等で温度調整が可能となる服装で受験してください。試験会場では、食堂・売店の使用はできません。また、試験が終わるまで試験会場から退館することはできませんので、昼食は持参し、自席で食事をとり、発生したゴミは持ち帰るようにしてください。

⑬ 試験終了時

試験終了後は、本学教職員の指示に従って退館してください。また、退館の際は試験場内にマスクを廃棄せず持ち帰ってください。各自寄り道などはせず帰宅し、帰宅後は手洗い、洗顔を行ってください。

⑭ 受験後に新型コロナウイルス感染症に罹患したことが判明した場合

本学受験後、2日以内に新型コロナウイルス感染症の症状が発症し、検査の結果、新型コロナウイルス感染症に罹患したことが判明した場合は、感染拡大防止の観点から、至急医学部学務課に連絡してください。

また、3日以降2週間以内に発症し罹患したことが判明した場合についても、受験者等へ周知する必要がある為、速やかに医学部学務課に連絡してください。

以上